

公式サイト



株式会社アスパーク(大阪本社)

〒530-0014

大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー 10F

TEL 06-7711-0578

FAX 06-7711-0843



Company Profile

Engineer

OWL

Marketing

Lognavi

Consultant

System integration





今までにない新しい価値を創造したい

そう決意し、株式会社アスパークを設立しました。

当社は技術開発・研究開発のアウトソーシング事業から始まり、現在では電気自動車の自社開発を手掛けるものづくり企業へ成長して参りました。

しかし、“電気自動車の自社開発”は新たな取り組みの第一歩に過ぎません。

当社は今後も新しい製品・新しいサービスを生み出し、手に取った人が“すごくおもしろい”“楽しい”と感じるような新しい価値を提供していきたい、そう考えております。

そして“一人ひとりが輝き続ける”という設立当初からの理念を実現し、今後も飛躍的な成長を遂げて参ります。

私どもアスパークに御期待下さい。

代表取締役 吉田眞教

会社概要

会社名	株式会社アスパーク
本社所在地	〒530-0014 大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー 10F TEL 06-7711-0578(代表) FAX 06-7711-0843
創業	2005年10月
設立	2014年01月14日
社員数	4,168人 (2024年4月1日現在)
代表取締役	吉田眞教
資本金	5000万円(2020年3月31日現在)
決算月	3月
主要取引銀行	三菱UFJ銀行・りそな銀行・みずほ銀行

X(旧Twitter)



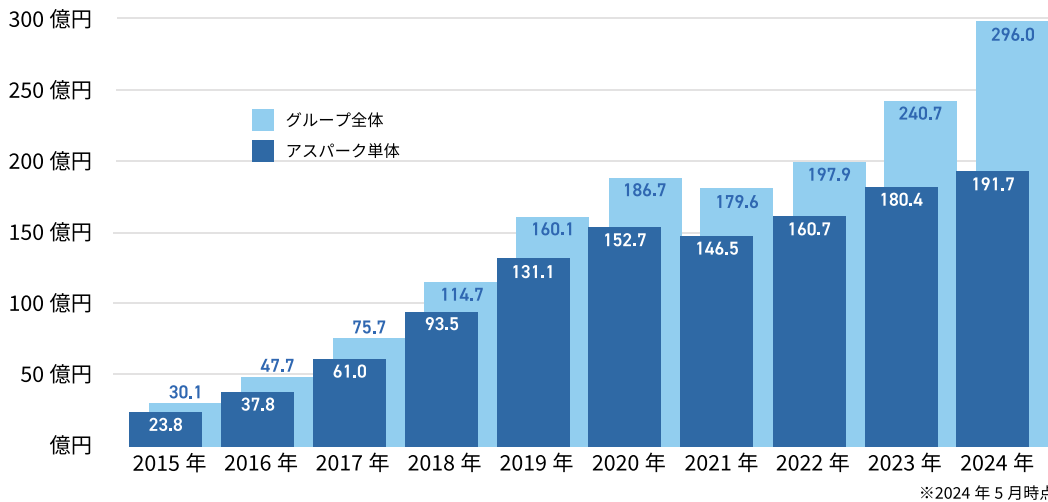
instagram



YouTube



売上グラフ



国内拠点

大阪オフィス (本社)

〒530-0014
大阪市北区鶴野町 1-9
梅田ゲートタワー 10F
TEL.06-7711-0578 (代表)
FAX.06-7711-0843

新潟オフィス

〒950-0087
新潟県新潟市中央区東大通 2-4-4
日生不動産東大通ビル 2F
TEL.025-378-1796
FAX.025-378-1797

長野オフィス

〒380-0921
長野県長野市大字栗田 2125 番地
長栄長野東口ビル 6F
TEL.026-266-0368
FAX.026-266-0369

徳山オフィス

〒745-0026
山口県周南市住崎町 1-11
AZURE 徳山ビル 4F
TEL.0834-21-1875
FAX.0834-21-1885

東京オフィス

〒108-0075
東京都港区港南 2-16-4
品川グランドセントラルタワー 4F
TEL.03-6712-1967
FAX.03-6712-1968

郡山オフィス

〒963-8002
福島県郡山市駅前 2-11-1
ビッグアイ 18F
TEL.024-973-5716
FAX.024-973-5717

浜松オフィス

〒430-7727
静岡県浜松市中区板屋町 111-2
浜松アクトタワー 27F
TEL.053-450-3773
FAX.053-456-7666

静岡オフィス

〒422-8067
静岡県静岡市駿河区南町 18-1
インテックビル 14F
TEL.054-282-8800
FAX.054-282-8801

名古屋オフィス

〒450-6330
愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-1
JP タワー名古屋 30F
TEL.052-533-6066
FAX.052-533-6067

宇都宮オフィス

〒320-0026
栃木県宇都宮市馬場通り 2-1-1
メットライフ宇都宮スクエア 6F
TEL.028-688-7337
FAX.028-688-7338

金沢オフィス

〒920-0853
石川県金沢市本町 2-15-1
ポルテ金沢 12F
TEL.076-221-2182
FAX.076-221-2248

富山オフィス

〒930-0856
富山県富山市牛島新町 5-5
インテックビル 8F
TEL.076-433-5001
FAX.076-433-5002

広島オフィス

〒730-0017
広島市中区鉄砲町 10-12
鉄砲町ビルディング 5F
TEL.082-512-0340
FAX.082-512-0341

大宮オフィス

〒330-0854
埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5
ソニックシティビル 19F
TEL.048-776-9167
FAX.048-776-9168

神戸オフィス

〒651-0096
神戸市中央区雲井通 7-1-1
ミント神戸ビル 14F
TEL.078-221-5200
FAX.078-221-5222

つくばオフィス

〒305-0032
茨城県つくば市竹園 1-6-1
つくば三井ビルディング 3F
TEL.029-875-8250
FAX.029-875-8251

福岡オフィス

〒810-0001
福岡県福岡市中央区天神 1-1-1
アクロス福岡 6F
TEL.092-741-0111
FAX.092-741-0122

横浜オフィス

〒220-0005
神奈川県横浜市西区南幸 1-1-1
JR 横浜タワー 21F
TEL.045-534-5316
FAX.045-534-5317

姫路オフィス

〒670-0913
兵庫県姫路市西駅前町 73
姫路ターミナルスクエア 6F
TEL.079-287-6063
FAX.079-287-6071

千葉オフィス

〒260-0028
千葉市中央区新町 1000 番地
センシティビルディング 14F
TEL.043-246-1750
FAX.043-246-1770

仙台オフィス

〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町 1-9-1
仙台トラストタワー 18F
TEL.022-281-9757
FAX.022-281-9758

高崎オフィス

〒370-0841
群馬県高崎市栄町 16-11
高崎イーストタワー 8F
TEL.027-388-9138
FAX.027-388-9148

岡山オフィス

〒700-0024
岡山県岡山市北区駅元町 15-1
リットシティビル 6F
TEL.086-201-0767
FAX.086-201-0768

大阪研修室

〒531-0072
大阪市北区豊崎 3 丁目 1-22
淀川 6 番館ビル 9F

高松オフィス

〒760-0019
香川県高松市サンポート 2-1
高松シンボルタワー・サンポート
ビジネススクエア 20F
TEL.087-802-3102
FAX.087-802-3103

熊本オフィス

〒860-0805
熊本県熊本市中央区桜町 1-20
西嶋三井ビルディング 8F
TEL.096-227-9628
FAX.096-227-9629

京都オフィス

〒600-8008
京都府京都市下京区
四条通烏丸東入長刀鉾町 20 番地
四条烏丸 FT スクエア 6F
TEL.075-746-2340
FAX.075-746-2466

海外拠点

人材事業

タイ・インドネシア

R&D 事業

スイス・イタリア

Engineer

エンジニアリング事業部

エンジニアリングアウトソーシング事業

アスパークのエンジニアは、設計～評価・解析まで、最高水準の技術力で日本の最先端の製品を扱う企業サポート。

各メーカーの製品開発などに携わります。

提携業務プロセス



開発

企画・構想
研究開発
業務分析
設計計画

設計

基本設計
部門・概要設計
詳細設計

調整

CAD オペレーション
シミュレーション
モデリング
実験
解析

試作

品質保証 (実験・評価)
行程設計
治工具設計
保守・メンテナンス

生産

テストング
検査
性能・耐久評価
試験・実験

エンジニア分野別

機械 技術領域例

自動車
家電製品
船舶・電車・航空機
医療用・産業用機器



電気・電子 技術領域例

家電製品・その他電子部品
車両・自動車・船舶・航空機
エネルギー供給システム
産業機械・医療用機器



取引企業

パナソニック様 三菱電機様
日立製作所様 本田技術研究所様
東芝様 川崎重工業様
出光興産様

情報技術 技術領域例

サーバーの設計・構築
Web システムの設計・開発
回路設計
ネットワークの設計・構築



化学・バイオ 技術領域例

自動車関連の研究開発
電池の研究・開発
医薬品の研究・開発
半導体デバイスの研究・開発



取引社数

プロジェクト数

約 **1350** 社

約 **8000** 件

アスパーク

業務提携契約

メーカー企業



業務依頼

技術協力・出向



一つの企業にアスパークから複数名配属

年商 500 億円以上の企業を選定

最先端技術に携わることが可能

Leading

リーディング事業部

実例を3つご紹介！！

エンジニアのスタートアップ支援やサポートを行う事業部

エンジニアリーダー

コンサルタントと一緒にエンジニアをサポートする存在がいることで、「エンジニアとコンサルタント」が二人三脚できる環境を作っていきます。

新卒エンジニア育成イベント

人が成長できる要因のひとつ、それが『先輩』の存在。活躍している『先輩エンジニア』との“きっかけ作り”をオンラインイベントで充実化しています。

アスパーク塾

賢い仕事術、仕事を円滑に進めるための人間関係、ベテランならではの視点などなど、OSエンジニアとしてうまく生き抜く知恵を発信しています。

Lognavi ログナビ事業部

ログナビ

ログナビは学生様と企業様との相性が分かる就活サービス。
適性テストから分かる相性をもとに、お互いが上位表示され、
ミスマッチのない採用をサポートいたします。



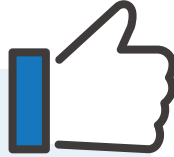
導入企業数

661社

DL実績

15万

選ばれる3つの理由



1. 相性が良い学生のみを狙って訴求が可能！
2. エントリーがあった学生との相性が分かる！
3. 採用像に近い学生に工数を投下できる！

多数の企業様に導入いただいています

- ▶ 日清食品ホールディングス様 ▶ レバレジーズ株式会社様
- ▶ 株式会社フジテレビジョン様 ▶ 阪和興業株式会社様
- ▶ アイリスオーヤマ株式会社様 ▶ スズキ株式会社様

その他多数

OWL R&D 事業部

電気自動車開発事業

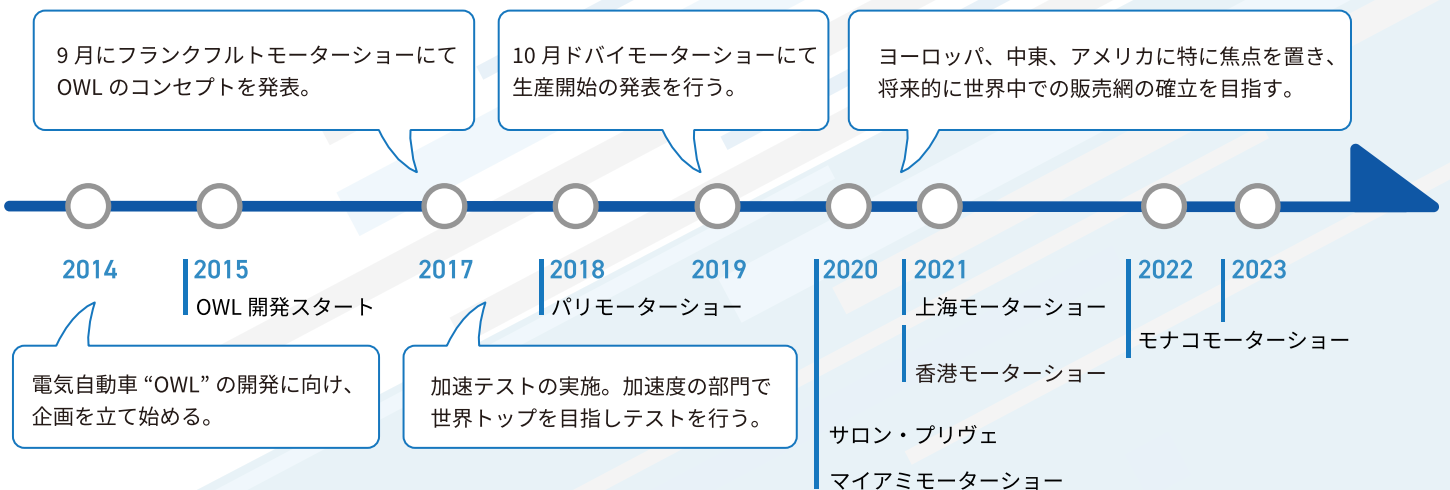
世界最高加速を誇る電気自動車“OWL”の自社開発を行う事業部です。2014年に開発を開始し、電気自動車産業へ参入。そこからおよそ5年で、加速度部門で世界トップとなりました。現在は開発拠点をイタリアに移し、世界各国から購入希望の声が上がっています。限定50台の販売を予定し、次の新たな取り組みも視野に入れ活動しています。



フォトギャラリー



OWL 開発年表



Marketing

Web マーケティング事業部

WEB サイト / 動画 / DTP 制作などを行う事業部

WEB マーケティング事業部は 2020 年に新規事業部として立ち上がり、主に WEB サイトの制作・運用 / 動画制作 / パンフレット・名刺などの DTP 制作を行っています。

企業様のご要望に合わせ、新規の WEB サイト制作はもちろん、リニューアルや運用などにも力を入れています。

WEB・動画・DTP 制作は全て自社で一貫して行っており、制作スタッフ同士の情報共有を滞りなく行うことで、クライアント様からのご要望にもスピーディに、そして的確にお応えできる体制を整えています。



イラスト制作

ポスターや名刺等で使用するイラストやアイコン、ロゴなど世界にひとつだけのオリジナルなデザインを制作しています。



動画制作

企画・撮影から編集まで一貫して行っています。動画の編集だけではなく、必要に応じてナレーションを収録して入れ込んだり、アニメーションの制作なども行っています。



WEB サイト制作

目的に合わせた、高品質なサイトを制作します。コーポレートサイトやECサイト、様々なジャンルのサイト制作に対応しています。



パンフレット・ポスター・名刺制作

会社案内パンフレット、キャンペーン用ポスター、商品カタログなど、企画～制作まで一貫して行っています。



System Integration

SI 事業部

SI 事業部 (システムインテグレーション)

アスパークをはじめ、アスパークグループ会社のシステム管理や運用を行っています。勤怠や社内システムの開発を行うことで業務の効率化を図り、各事業部が抱える課題を解決。今後も業務の「見える化」を突き詰め、業務効率をさらに改善していき、さらなる事業部の拡大を視野に入れ活動しています。

Web システム開発

業務効率の向上

インターネットを用いてワークスタイルを革新することで、ルーティンワークや正確性が必要な業務での効率を向上させることができます。

業務の「見える化」

顧客状況・従業員状況をリアルタイムに見渡し把握することで、業務効率をさらに改善することが可能です。



Skill Support

能力開発部



エンジニア一人ひとりが成長でき、 能力が最大限発揮できるようサポートを行う事業部

新卒エンジニアの内定者研修、入社後の新人社員研修などの企画～実施までサポートを行う事業部です。能力開発部だけでなく他部署と連携して行うことで、より質の高い研修の実施を目指しています。また、エンジニア一人ひとりが目標をもって業務に取り組めるよう、研修内容の見直しや新しい研修システムの導入も企画しています。

教育研修

エンジニアがより高いレベルへとステップアップしていけるような研修制度を確立。アスパークの研修ツールを使い、自身の専門分野以外の知識習得も可能です。



エンジニア主催の講義型研修

エンジニアが自分の得意分野を活かし研修を実施しています。先輩社員が若手社員に教育する場であり、若手社員の知識向上だけでなく、先輩社員の成長にも繋がっています。



新卒向け内定者研修

新卒の内定者向けに専門的な技術の研修や、社会人としてのマナーやルールを学ぶ場として内定者研修を行っています。新卒でも即戦力として活躍できる人材の育成に取り組んでいます。



マインド研修

全社員を対象に、アスパークで活躍いただくための考え方について、マインド研修を実施しています。組織の一員として働くための基本姿勢を身につけていただき、年齢を問わず早期から第一線で活躍出来る人材の育成を目指しています。



ITエンジニア研修

ITパスポートや、基本情報技術者試験の内容を習得することが可能です。C、C#、C++、Java、アセンブリ言語、SQL、VBA、組込系、ネットワーク関連など、ITエンジニアとして幅広く活躍できるエンジニアを育成しています。特に高需要技術の研修内容をこなすことで、即戦力としてお客様のもとで活躍できる人材の育成に力を入れています。



E-ラーニング

E-ラーニングという通信教材を使用し、自主的に研修を行います。より知識を深めたい分野、新たに知識を取り入れたい分野など一人ひとりに合わせた研修が可能です。アスパークのエンジニアは、この研修制度を有効活用し様々な分野の学習を行っています。

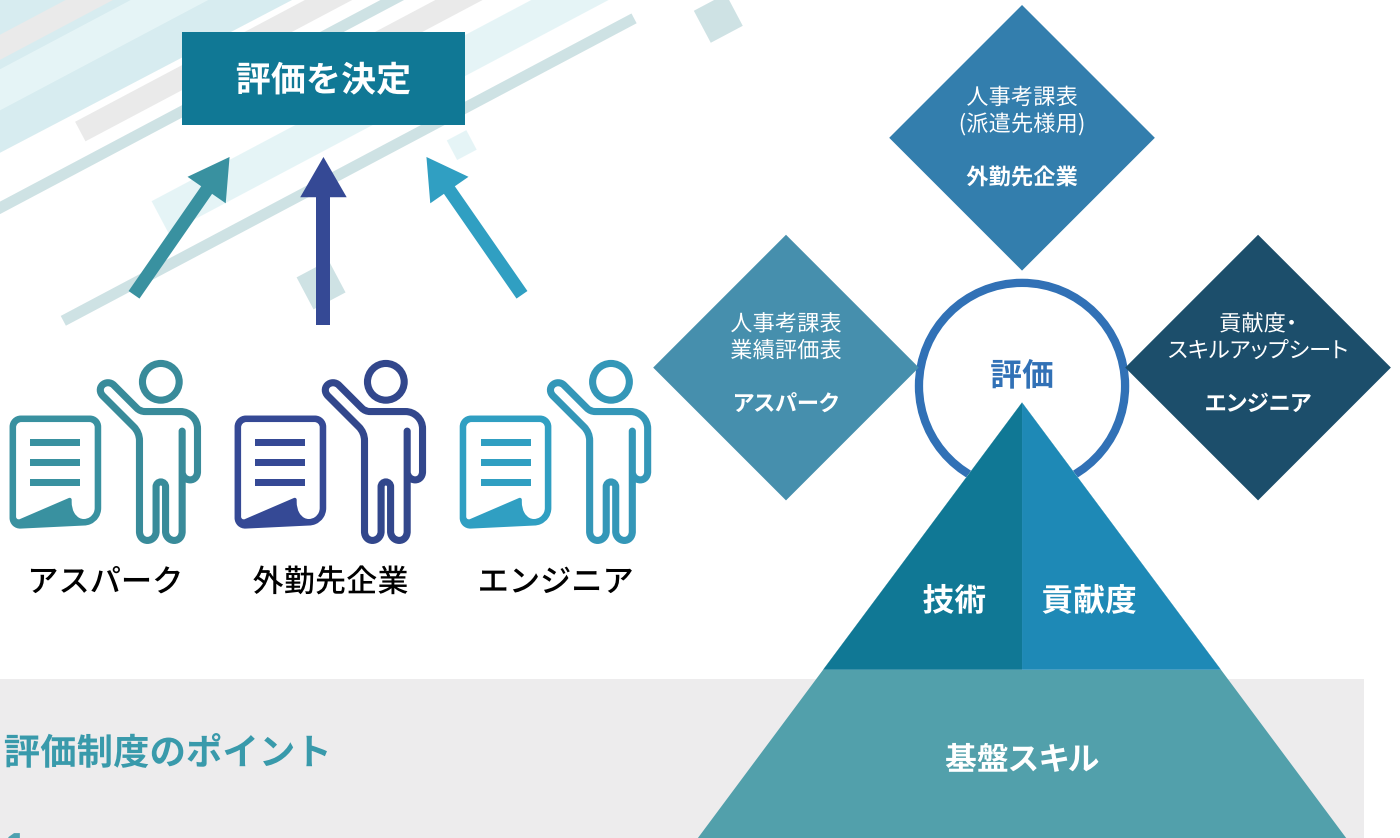


CAD研修

アスパークでは、CADを使っている研修も行っています。SOLIDWORKS、AutoCADなど、必要に応じて研修内容を決めて学習を行います。CADの講師が在中しておりますので、わからないことはその場で聞くことができ、遠隔での操作もできますので、適宜状況に合わせた研修を実施しています。

明確な評価制度

公平かつ明確な人事制度、公平な評価制度は社員から絶大な支持を集めています。実はこの評価制度は、実際に働くエンジニアの声に応じて生まれたものです。評価基準・市場ニーズとの連動性といった内容にこだわり、オープンでフェアな内容だとエンジニアが納得できるまで、評価制度を何度も議論し、手直しを繰り返しながら完成させました。



評価制度のポイント

1. 本人が生み出した利益などを全て公開！
2. 各コンサルタントからはもちろん、クライアントからも 100 項目以上のアンケートで仕事をしっかり評価！
3. 独自の解析手法を用いて、会員の社内貢献偏差値を算出。社内偏差値として公開！

仕事環境

スキルアップ支援制度

資格取得、書籍購入、外部セミナーなど
スキルアップのための費用補助（最大 10 万円）が受けられます。

半額負担

資格 / 試験 / 外部セミナー

- > TOEIC > python 認定試験
- > ExcelVBA > Java,Silver

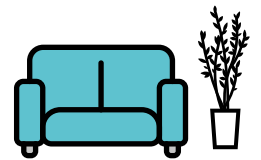
2 割負担

書籍

- > 電験 3 種テキスト
- > 応用情報技術者試験テキスト

会社寮

初期費用（敷金・礼金）全額会社負担



引っ越し費用

1.5t トラック（単身用）分は会社負担
※各種規定あり



評価領域

アスパークの評価制度は大きく分けて「評価基準の設定」と「JOBグレードの決定」の2つの項目で構成されています。これら2つの構成を決定する要素が「基盤スキル」「貢献度」です。エンジニア個人としてのスキルと組織人としてのスキルは、社会人としての基盤となるスキルの上に構築されるものと考えています。そのため、JOBグレードの決定や評価基準の決定にはこれらを複合的に組み合わせて判断しています。クライアント、アスパーク、自己申告、複数の視点から評価を行うことで、より公平性の高い評価制度になっています。

基盤スキル

社会人としてのスキル

過去・現在において、一人の社会人としてのキャリアアップしてきたビジネスセンスや能力・意識に基づいたスキル。



JOBグレードの決定

基盤スキル + 技術スキル

技術スキル

エンジニアとしてのスキル

エンジニアとして、個々の職務において、適切な判断力・行動力に基づいたスキル。



貢献度

組織人としてのスキル

職務に関係なく、クライアントや弊社内に対する業務貢献・意欲貢献に基づいたスキル。



評価基準の決定

貢献度 + 技術スキル

年功序列ではなく、「基盤スキル」「技術スキル」によりJOBグレードが決定されます。JOBグレードのステップアップにより役職手当の額や権限が変化します。役職があがるにつれ、事業運営や社内規定設定に携わっていただきます。

評価項目は「基本スキル」「技術」「貢献度」で分けられます。評価材料は、クライアント、アスパーク、個人申告からの3点から算出します。

技術アドバイザー

企業、エンジニアとコンサルタントとの間に入り、情報や要望等の橋渡し役をしています。エンジニアとも定期的に面談を実施しており、体調面や業務内での困り事などをヒアリングし、就業しやすい環境造りを心がけております。また、企業様に提案するエンジニアの選定協力や、技術面での助言などコンサルタント業務の面でもサポートしています。企業とのお顔合わせにも同行し配属に向けコンサルタントと共に協力体制を取っております。

技術アドバイザー
石川 宗



社内チャットで気軽に相談ができます！



技術アドバイザー

最近の業務の中で難しかったことはありますか？

他社と連携しなければいけない時に業務を進めにくいことがありましたが、日頃からの関係創りを意識することで改善されました。

改善されているようで良かったです。他にも困ったことなどあればいつでも相談してくださいね。



エンジニア

自主学習の相談

現場での人間関係

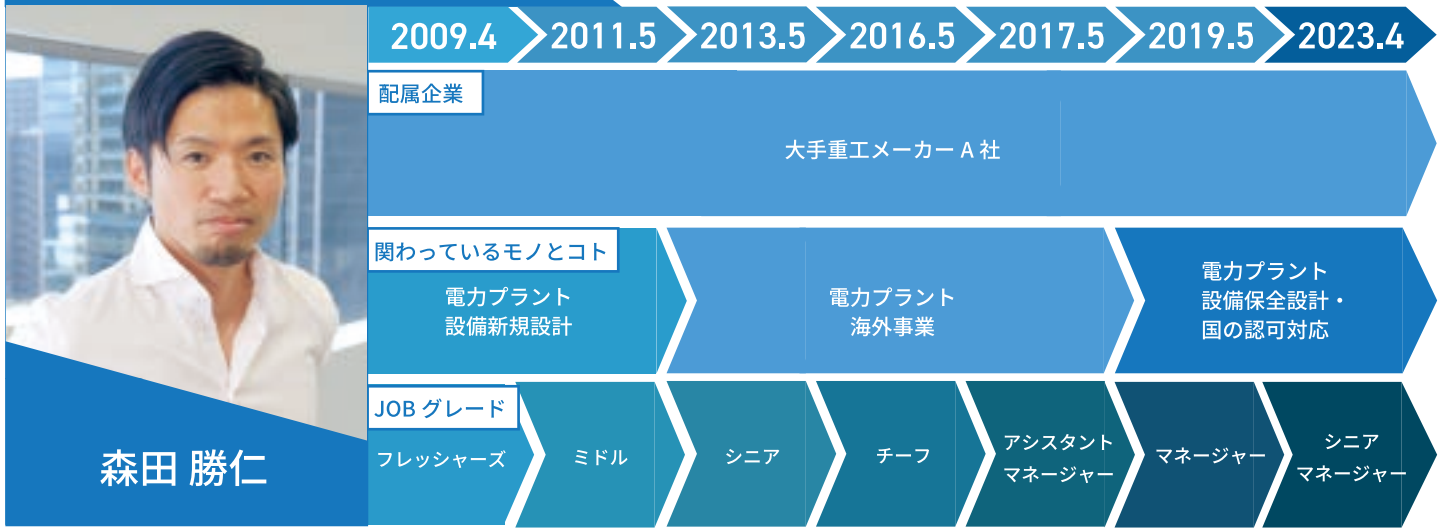
キャリアについての悩み

雑談でもOK

Career Model

Engineer

大きなプロジェクトを動かす設計調整力が最大の武器



入社理由

環境の変化に振り回されない生き方をしたい！の就活軸で出会ったのがアスパーク。「〇〇会社の森田です」ではなく「〇〇ができる“森田です！”という自己紹介が将来的にできる会社と感じたことが入社のかっけです。

仕事のやりがい

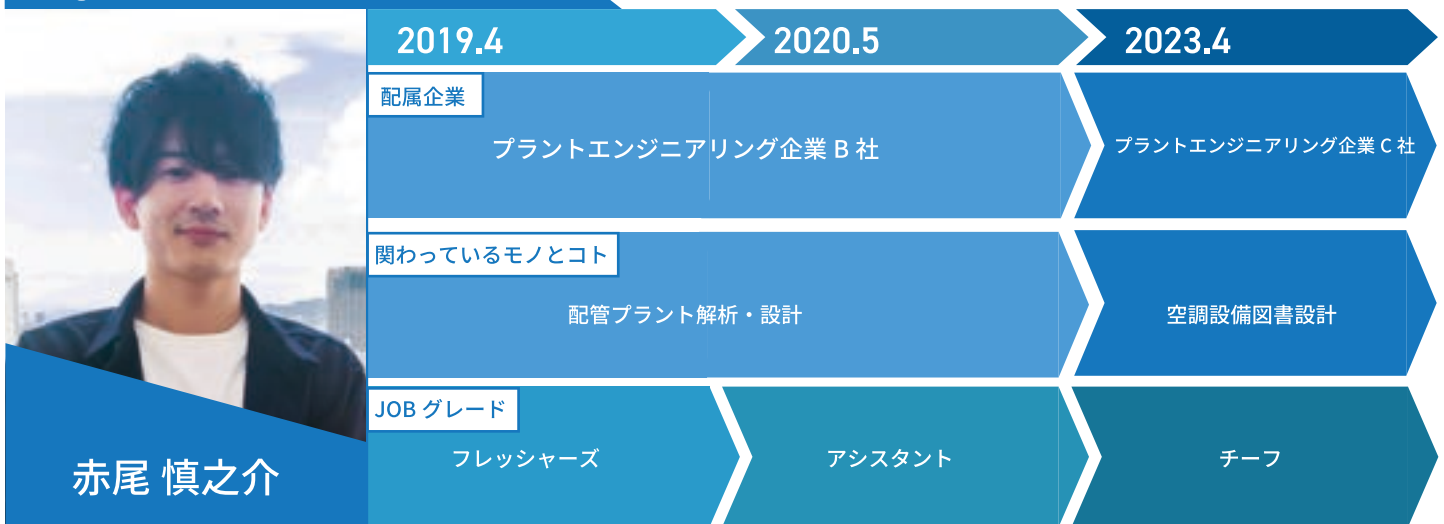
苦労することももちろん多いですが、社会インフラを設計の力（=技術）で支えていると実感できることがやりがいです。その一方で、アスパークの課題を一つずつプラスに近づけていくコンサルタントの一面を持ち合わせる立場にいることも楽しくてしょうがないです。

これからの目標

アスパークと企業の強い信頼関係を築ける“アスパークエンジニア”を一人でも多く育て、「OS エンジニアはメーカーエンジニアよりも劣っている」という世間のイメージを払拭する！そのため次の世代が活躍できる「道」を作っていきます！

Engineer

失敗を恐れず、何事にも挑戦し行動する力



入社理由

アスパークに魅力を感じ入社した理由は、年齢に関係なく自分の頑張りが評価され、様々なことに挑戦が可能だからです。アスパークでは、『一人ひとりが輝き続ける』という理念のもと個人の才能や経験が尊重され、活躍することができると思い入社を決めました。

仕事のやりがい

私にとっての仕事のやりがいは、自分の意見が出しやすく、一人の技術者として尊重されることです。現在は神戸エリアでのエンジニアリーダーの一員として神戸エリアでエンジニアが働きやすくなる環境づくりや会社運営にも携わっています。アスパークでは個々のアイデアや専門知識が活かされ、柔軟に業務に取り組むことができます。

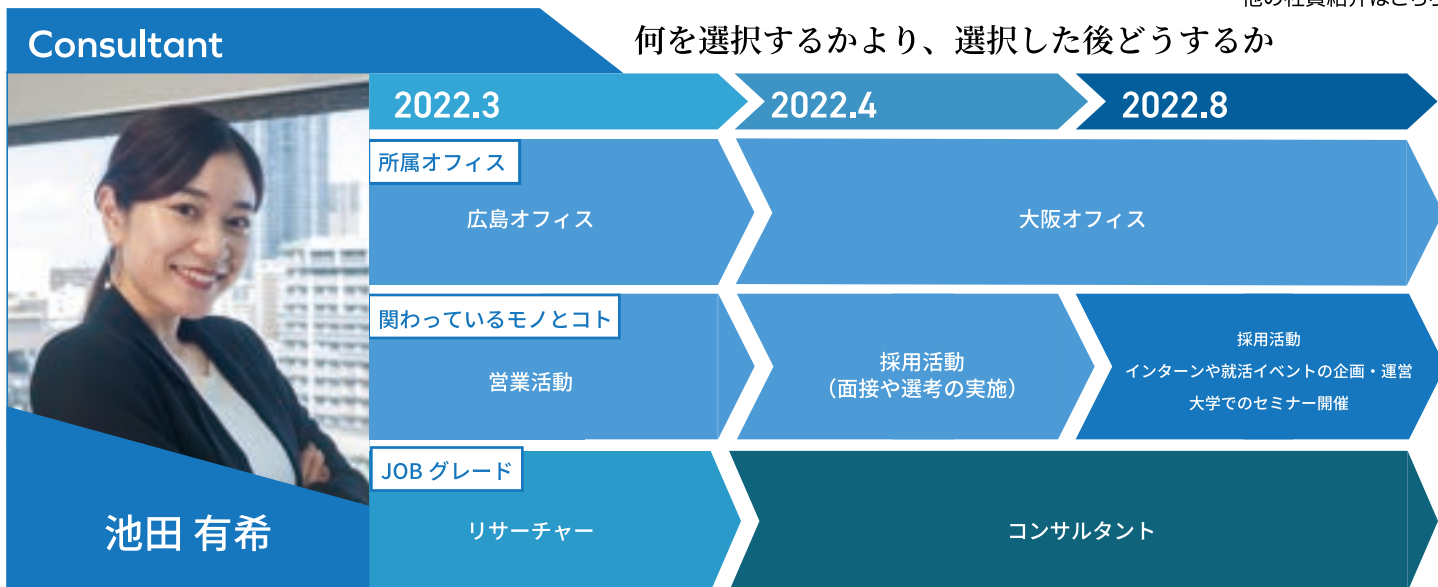
これからの目標

これからの目標は、技術者としてますます頼られ、求められる存在となることです。同時に、技術者が成長するための環境を築き、組織全体の利益向上に貢献することです。技術の進化が急速な中、柔軟性と革新性を大切に、自らのスキルを高めつつ、会社を成長させていきます。

「一人ひとりが輝く」という理念を軸に個々に向き合い、現在では約3,000名ものエンジニアが信頼のおける大手メーカーの企業様のもとでご活躍されています。



他の社員紹介はこちら



入社理由

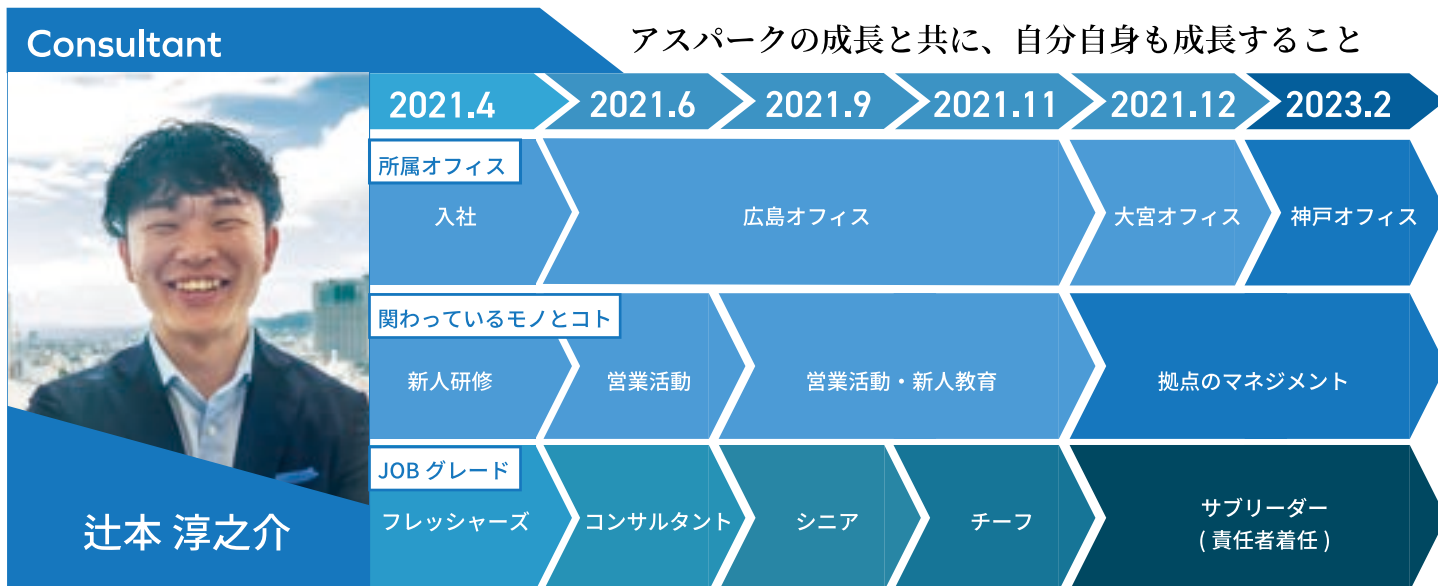
『一人ひとりが輝き続ける』という方針に惹かれたからです。入社前に先輩方の話を聞く中で、実際にそれぞれの特徴を生かして活躍されているのを感じ、色々な輝き方をする社員が集まる会社って面白い！ここでなら「私らしい」を見つけられそうと思い、入社を決意しました。

仕事のやりがい

私にとっての仕事のやりがいは、セミナーや選考に関わった学生が、それをきっかけに少しでも気づきを得てくれた時です。アスパークは個人の強みを最大限に活かせる場所であることを伝えたいと思っています。入社後に、採用に関わった学生たちが様々なプロジェクトで活躍している姿を見ると本当にうれしく思います！

これからの目標

たくさんのお出会いと挑戦を楽しんで、変化し続けること。そして、それを少しでも誰かに還元できる人として成長し続けることです。同じように何かのために成長していきたい！という思いを持った、一緒にアスパークを盛り上げてくれる仲間を見つけていくことが目標です！



入社理由

アスパークには、世界最高加速の電気自動車を開発していることにロマンを感じ、応募しました。学生時代に留学と世界をバックパッカーで周遊していた経験から、グローバルな環境で活躍したい気持ちがありました。大手企業での就職も考えていましたが、結果次第で自分が望む業務に携わることの出来るアスパークに挑戦しようと入社を決めました。

仕事のやりがい

責任者としてマネジメントがメインとなった今は拠点の売上拡大はもちろん、課員の成長や昇格が何よりもやりがいになっています。良い仕事をした後、チームのみんなと宴をするのが最高です！

これからの目標

大手企業も成長の過程でアスパークのような規模を経験しています。アスパークも大手企業に成長する可能性があり、その過程に携わるとはワクワクします。この目標を実現するためには、社員の成長が不可欠で、個々の成長が会社の発展に繋がります。“自分がいたからこの会社はここまで成長した”と胸を張って言えるように、尽力していきます。